

# 第 40 回 日本染色体遺伝子検査学会総会・学術集会プログラム

会期：2022 年 11 月 12 日(土) ～ 13 日(土)  
会場：国立がん研究センター研究棟 大会議室

| 2022 年 11 月 12 日 (土) |   |
|----------------------|---|
| 時 間                  |   |
| 13 : 10              | 第 40 回日本染色体遺伝子検査学会総会  |
| 14 : 15              | 開会の挨拶   |
| 14 : 20 ~ 15 : 00    | <p><b>○一般演題</b></p> <p>座長：南木 融（筑波大学附属病院 検査部）</p> <p>1. 「二動原体染色体 dic(17) の細胞遺伝学的特徴について」<br/>石井 康介（株式会社ビー・エム・エル総合研究所 第四検査部染色体検査課）</p> <p>2. 「スマートジーン® CD トキシン B における <i>Clostridioides difficile</i> 毒素検出能の比較検討」<br/>小笠原 愛美（市立函館病院中央検査部 遺伝子細胞生物検査センター）</p> <p>3. 「Ion Reporter™ Software を用いたオンコマイン解析データの活用」<br/>山口 佳織（国立がん研究センター中央病院 臨床検査科）</p> <p>4. 「造血器腫瘍遺伝子パネル検査の有用性について」<br/>真山 晃史（東北大学病院診療技術部検査部門）</p> |
| 15 : 10 ~ 16 : 20    | <p><b>○シンポジウム I NGS の品質保証について (LDT を中心に)</b></p> <p>座長：藤澤 真一（北海道大学病院 検査・輸血部）</p> <p>1. 「精度管理の現状」<br/>柳田 絵美衣（慶應義塾大学病院 臨床検査科ゲノム検査室<br/>慶應義塾大学医学部腫瘍センターゲノム医療ユニット）</p> <p>2. 「三重大学医学部附属病院中央検査部での NGS を用いた LDT の精度管理」<br/>池尻 誠（三重大学医学部附属病院 中央検査部）</p> <p>3. 「NGS を用いた LDT による遺伝学的検査の品質保証の課題」<br/>森 幸太郎（国立国際医療研究センター メディカルゲノムセンター /<br/>センター病院 中央検査部門 遺伝子検査室）</p>   |
| 16 : 30 ~ 17 : 30    | <p><b>○教育講演 I</b></p> <p>「肺がんにおける遺伝子検査」</p> <p>演者：林 大久生（順天堂大学医学部 人体病理病態学講座）</p> <p>座長：谷田部 恭（国立がん研究センター中央病院 病理診断科）</p>   |

| 2022年11月13日(日) |  |
|----------------|--|
| 時間             |  |
| 10:30～10:50    | <p><b>○特別企画</b></p> <p>「第4回染色体外部精度管理」の報告<br/>園山 政行（日本染色体遺伝子検査学会）</p>   |
| 11:00～11:50    | <p><b>○教育講演Ⅱ</b></p> <p>「がんゲノム医療の現状と全ゲノム解析の臨床応用」<br/>演者：角南 久仁子（国立がん研究センター中央病院 臨床検査科）<br/>座長：谷田部 恭（国立がん研究センター中央病院 病理診断科）</p>  |
| 12:10～13:10    | <p><b>○ランチョンセミナー（中外製薬株式会社）</b></p> <p>「押さえておきたい肺癌ドライバー遺伝子のすべて<br/>～気管支鏡検体採取の工夫～」<br/>演者：毛利 篤人（埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科）<br/>座長：角南 久仁子（国立がん研究センター中央病院 臨床検査科）</p>  |
| 13:30～16:30    | <p><b>○シンポジウムⅡ 新たな遺伝子パネル検査</b></p> <p>座長：谷田部 恭（国立がん研究センター中央病院 病理診断科）</p> <p>1. 「小児がんにおける包括的がんゲノムプロファイリング<br/>（Comprehensive Genome Profile：CGP）検査の現状と展望」<br/>田尾 佳代子（国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科<br/>国立がん研究センター研究所臨床ゲノム解析部門）</p> <p>2. 「遺伝性腫瘍に関する遺伝子パネル検査」<br/>平田 真（国立がん研究センター 中央病院 遺伝子診療部門<br/>国立がん研究センター 研究所 分子病理分野）</p> <p>3. 「脳腫瘍診断に対する遺伝子検査」<br/>鈴木 啓道（国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野）</p> <p>4. 「血液検体を用いた遺伝子パネル検査の現状と今後」<br/>坂東 英明（国立がん研究センター東病院 医薬品開発推進部/消化管内科）</p> |
| 16:30～         | 閉会の挨拶  |